

## 2001 年 2 月の東北地方の天候

### 【 2 月の特徴 】

#### ・ 低温

#### ( 1 ) 概況

上旬・中旬は冬型の気圧配置が続き、強い寒気が南下して気温の低い日が多かった。天気は、東北日本海側は曇りや雪の日が多く、東北太平洋側でも曇りの日が多かった。

下旬は、低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は周期的に変化した。

このため東北地方は、2 月としては 1988 年以来 13 年ぶりに低温となった。

平均気温は低い。降水量は少ない。日照時間は少なく、東北北部ではかなり少ない。東北日本海側の降雪量は平年並。

注) 平年値の統計期間は 1971-2000 年です。階級区分については、2 ページ目下段の脚注を参照して下さい。

#### ( 2 ) 天候経過

上旬： 1 日と 7～8 日にかけては、低気圧の影響で天気が崩れた。その他の日は冬型の気圧配置となり、東北日本海側では曇りや雪の日が多く、東北太平洋側は晴れまたは曇りの日が多かった。特に、3 日は強い冬型の気圧配置となったため、東北地方は日本海側を中心に各地で風雪が強まり、交通障害などがおきた。3 日の最大瞬間風速は、青森で 31.7m/s、秋田で 32.1m/s、酒田で 33.0m/s などを観測した。また、3 日の日降雪量は、若松で 30 cm、盛岡で 21 cm、福島で 5 cmなどとなった。

平均気温は低い。降水量は少ない。日照時間は少なく、東北太平洋側ではかなり少ない。

中旬： 冬型の気圧配置が続き、気温の低い日が多かった。天気は、東北日本海側や東北北部では曇りや雪の日が多く、東北太平洋側南部では晴れの日が多かった。15 日の朝は強い寒気と放射冷却により東北太平洋側で冷え込み、大船渡と八戸で -10.4 と、今冬の最低気温を記録した。

平均気温は低い。降水量は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で少ない。日照時間は少なく、東北日本海側ではかなり少ない。

下旬： 低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は周期的に変化した。23～24 日にかけて日本の南岸を低気圧が発達しながら通過したため、東北地方は広い範囲で雪となった。24 日の日降雪量は、宮古で 16 cm、山形で 13 cm、大船渡で 8 cm、仙台で 6 cmなどを観測した。また、28 日は寒冷前線が通過したため、曇りや雨となった。

平均気温は東北日本海側で高く、東北太平洋側で平年並。降水量は東北北部で少なく、東北南部で平年並。日照時間は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。

### ( 3 ) 月統計値の極値・順位の更新

( 月平均気温、月降水量、月日照時間、月最深積雪の 3 位まで。 )

#### 月平均気温低い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ( )	平年差 ( )	これまでの 最低 ( ) ( 年 )	統計開始年	平年値 ( )
3 位	新庄	-1.8	-0.8	-2.9 ( 1988 )	1986	-1.0

#### 月最深積雪多い方からの順位更新

( むつ・新庄・白河の月最深積雪は統計期間が短いため、1 位の場合のみ示す。 )

順位	地点名	最深積雪 ( cm )	起日	これまでの 最多 ( cm ) ( 年・起日 )	統計開始年	平年値 ( cm )
1 位	新庄	163	15 日	116 ( 2000・29 日 )	1999	なし
	むつ	92	16 日	71 ( 1999・13 日 )	1999	なし
	白河	28	1 日	7 ( 1999・24 日 )	1999	なし
3 位	若松	91	3 日	115 ( 1981・5 日 )	1954	46

### ( 4 ) 月気候表 ( 2001 年 2 月 )

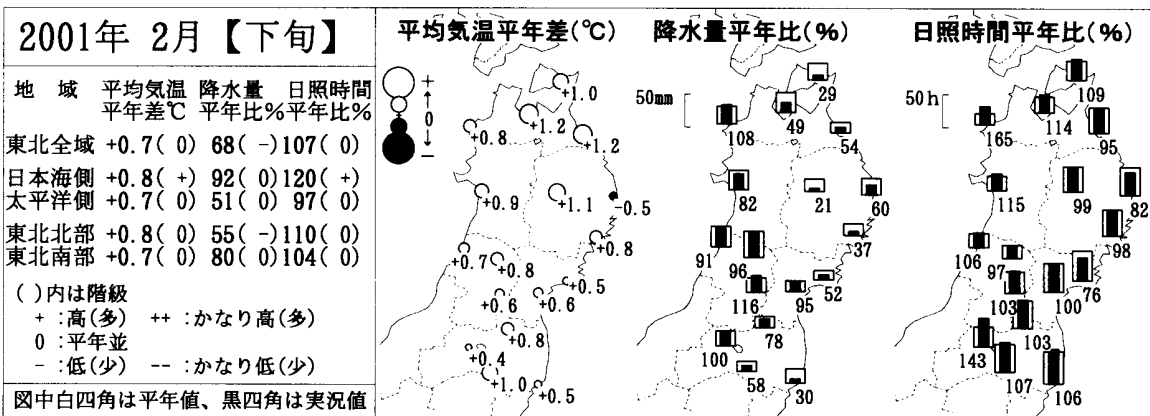
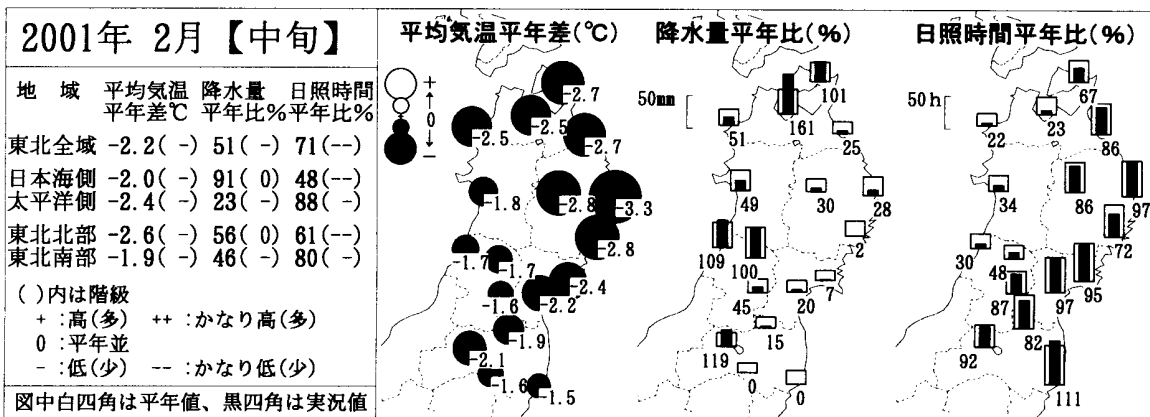
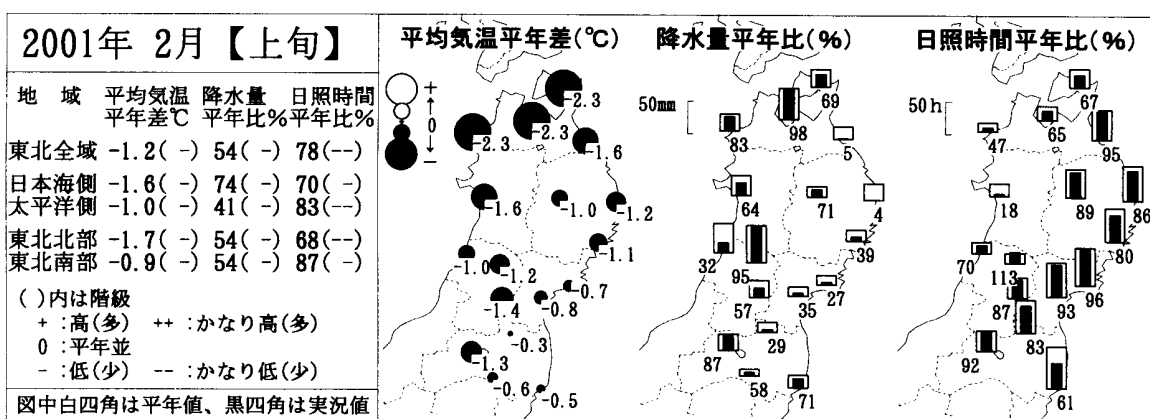
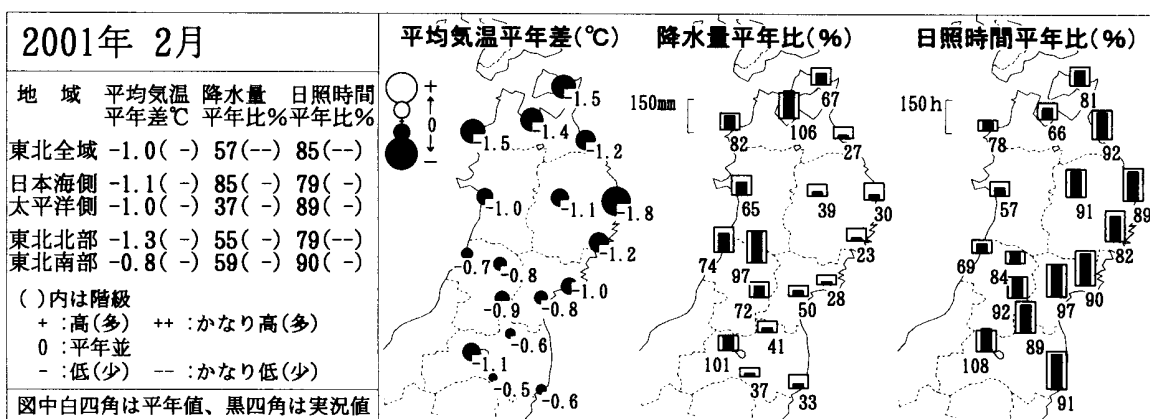
地 点	月平均気温(平年差)		月降水量(平年比)			月間日照時間(平年比)			月最深積雪	
	階級		mm	%	階級	h	%	階級	cm	階級
青 森	-2.5	(-1.4)	122.5	( 106 )	0	48.3	( 66 )	*	154	+
深 浦	-1.7	(-1.5)	63.5	( 82 )		38.1	( 78 )		53	+
む つ	-3.0	(-1.5)	56.5	( 67 )		74.2	( 81 )		92	+
八 戸	-2.1	(-1.2)	14.0	( 27 )	*	120.9	( 92 )	0	20	0
秋 田	-0.8	(-1.0)	59.5	( 65 )		37.5	( 57 )	*	44	+
盛 岡	-2.7	(-1.1)	21.5	( 39 )		117.1	( 91 )		46	+
宮 古	-1.3	(-1.6)	24.0	( 30 )		135.4	( 90 )		23	0
大船渡	-0.3	(-1.2)	13.5	( 23 )		116.5	( 82 )	*	7	0
山 形	-1.1	(-0.9)	50.5	( 72 )		92.8	( 93 )		63	+
新 庄	-1.8	(-0.8)	141.0	( 97 )	0	47.3	( 84 )		163	+
酒 田	0.9	(-0.5)	98.0	( 85 )		41.2	( 69 )		30	0
仙 台	1.1	(-0.6)	24.0	( 50 )		147.2	( 97 )	0	6	
石 巻	0.1	(-0.8)	12.5	( 28 )		150.1	( 92 )		3	
福 島	1.4	(-0.4)	20.5	( 41 )		129.1	( 89 )		21	+
白 河	0.1	(-0.4)	15.0	( 37 )		×	( )		28	+
小名浜	3.4	(-0.3)	20.5	( 33 )		160.0	( 91 )		5	+
若 松	-1.5	(-1.1)	71.0	( 101 )	0	105.1	( 108 )	0	91	+

× : 欠測 ) : 欠測日を含む --- : 現象なし

階級は + : 高い(多い) 0 : 平年並 : 低い(少ない) \* は「かなり」を表す

階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の 3 階級とし、それぞれの階級幅は、1971～2000 年の 30 年間に於いて出現した値を等確率 ( 33.3% ) に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率 10% の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。

(5) 2001年2月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は 1971～2000 年。